

オープンハウスの結果概要

1. 開催概要

目 的	立地適正化計画の骨子（計画の基本的な方針）について市民周知を行うとともに、駅周辺のまちづくりに関する「都市機能」の内容を中心に市民ニーズを確認し、都市機能誘導区域等の検討に活用することを目的に実施。						
効 果	都市機能誘導区域を設定する4つの拠点に関して、市民にとって「ないと困る機能・施設」、「あるべき機能・施設」、「その他まちづくりに関する意見」について幅広くいただき、今後の誘導施設や誘導施策を検討する上で参考となる基礎資料を得ることができた。						
日 時	令和8年2月26日（木） 15:00～20:00				令和8年3月1日（日） 10:00～16:00		
場 所	多摩市消費生活センター 講座室（永山駅）				関戸公民館 ギャラリー（聖蹟桜ヶ丘駅）		
参加者数	39 名				43 名		
当日の様子	 多摩市消費生活センター 講座室				 関戸公民館 ギャラリー		
設問内容	駅周辺拠点：自分にとってないと困る機能・施設／そのほかに駅周辺にあるべき機能・施設／駅周辺のまちづくりに関するその他のご意見 その他地域拠点・広域型複合拠点：各拠点のまちづくりに関する意見						
回答数	分類	聖蹟桜ヶ丘駅 周辺拠点	多摩センター駅 周辺拠点	永山駅周辺拠点	唐木田駅周辺拠点	その他地域拠点 ・広域型複合拠点	計
	会場	12 件	16 件	26 件	7 件	20 件	81 件
	WEB※	12 件	13 件	11 件	9 件	9 件	54 件
	計	24 件	29 件	37 件	16 件	29 件	135 件

※WEB の回答者数は 16 名

※WEB の回答者数は 16 名

主な意見
の概要

◎各拠点で共通する意見

- ・どの拠点においても商業施設や文化・交流施設に関する意見が多く挙げられた。

■聖蹟桜ヶ丘駅周辺／都市拠点（鉄道駅周辺）

- ・商業施設（大型商業施設・飲食店等）や子育て施設（駅近の保育所等）の維持・拡充に関する意見が多く挙げられた。
- ・特徴的な意見として、水害リスクへの懸念から、浸水時の避難場所確保や浸水想定区域における具体的な対策、多摩川を活かしたにぎわい創出・憩い空間の形成に関する意見が挙げられた。

■多摩センター駅周辺／都市拠点（鉄道駅周辺）

- ・文化・交流施設（宿泊施設・映画館等）に関する意見が多く挙げられた。
- ・特徴的な意見として、サンリオなど企業と連携した特色あるまちづくりのほか、空きテナントやホテル跡地等の有効活用による新たな機能の導入や地域の活性化、駅周辺の交通環境の改善（一般車の乗降場所の確保等）やバリアフリー化に関する意見が挙げられた。

■永山駅周辺／都市拠点（鉄道駅周辺）

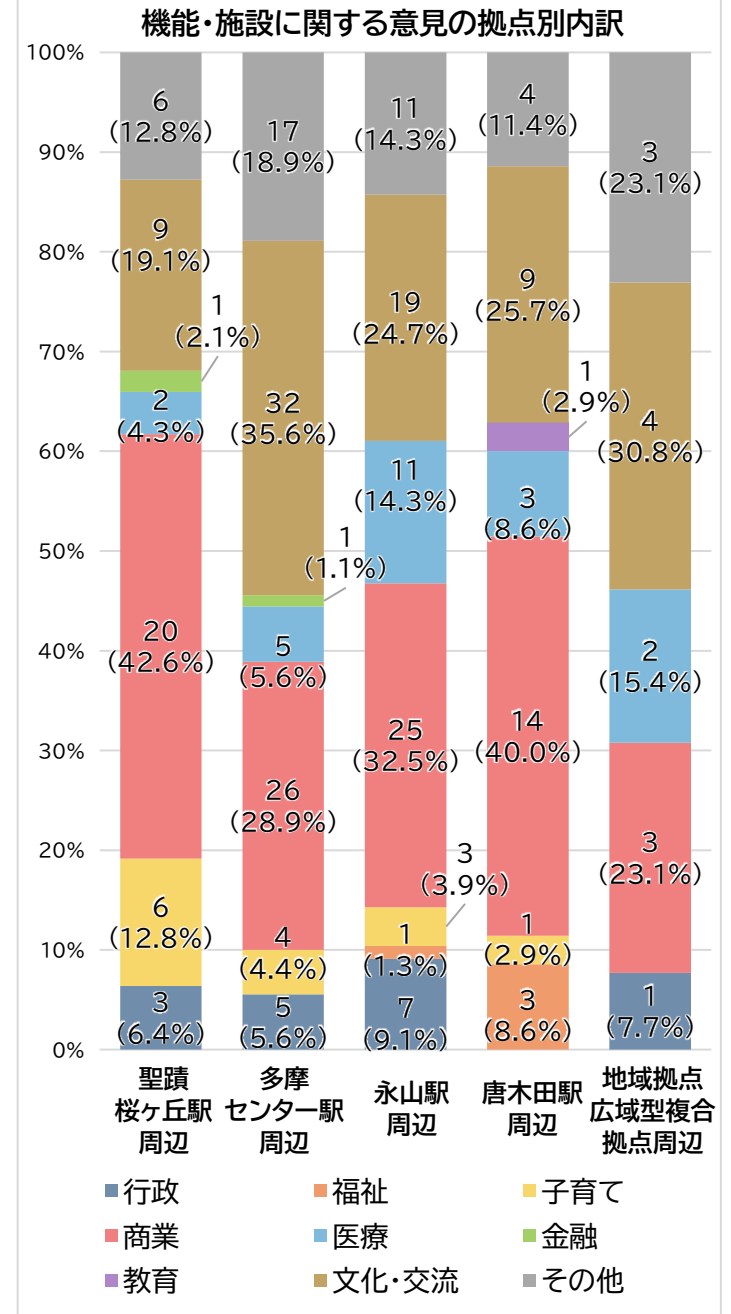
- ・医療施設（日医大）や商業施設（グリナード永山・スーパーマーケット等）に関する意見が多く挙げられた。
- ・特徴的な意見として、日医大やグリナード等の建替え、公共施設等の跡地活用といった拠点機能の維持・更新、バスによる市役所へのアクセス確保のほか、病院への陸橋代替措置やバリアフリー化などの交通・移動環境の改善、子育てしやすい環境づくりに関する意見が挙げられた。

■唐木田駅周辺／地域拠点（鉄道駅周辺）

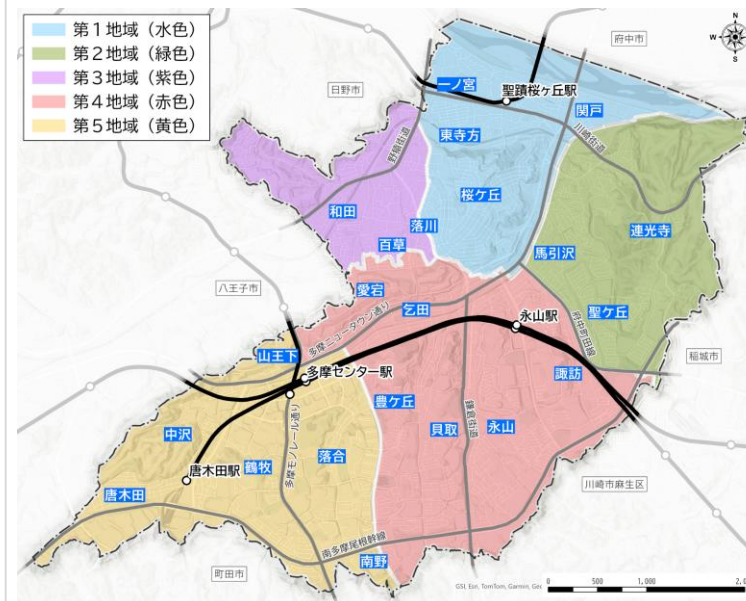
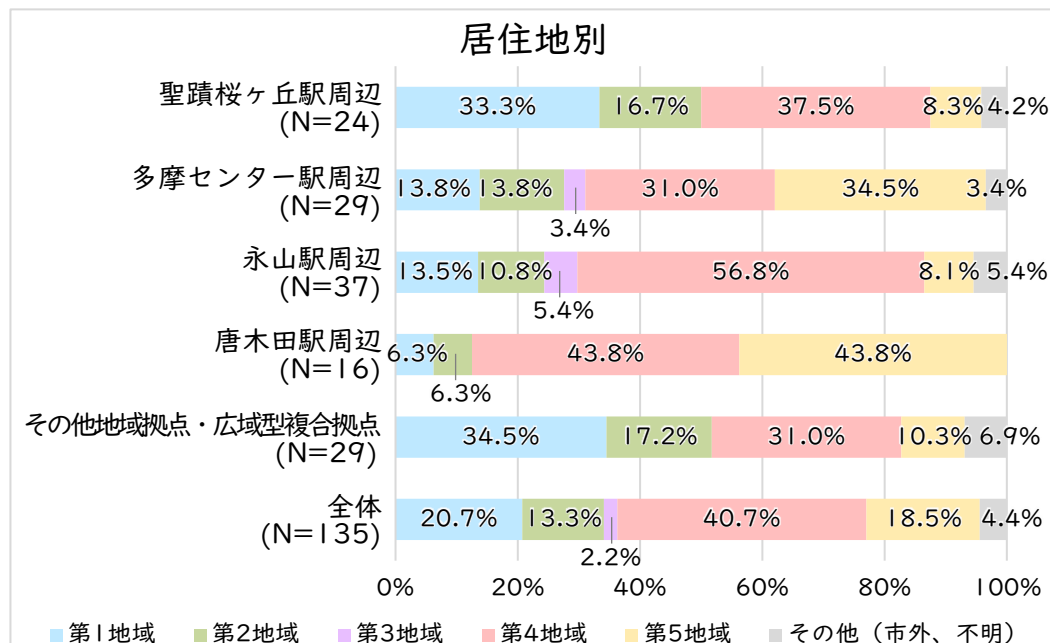
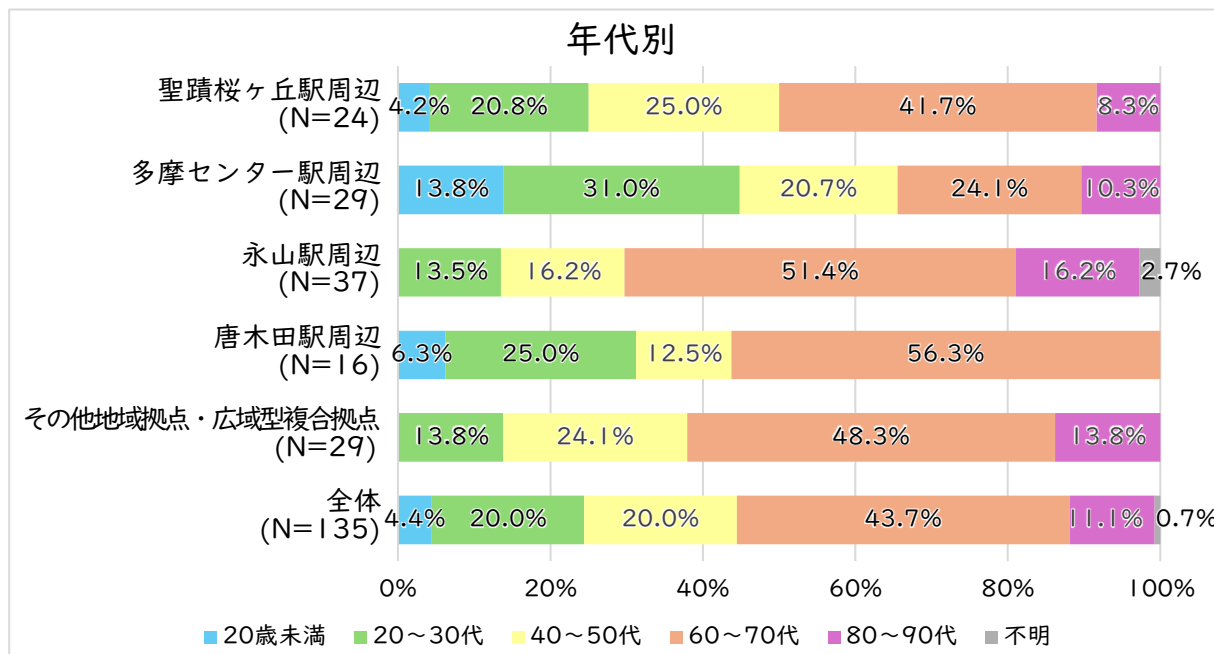
- ・福祉施設に関する意見が多く挙げられた。
- ・特徴的な意見として、日常的に利用する施設の維持、駅前でくつろげる場（飲食店）の形成に関する意見が挙げられた。

■その他拠点／地域拠点（コミュニティ施設・近隣センター）、広域型複合拠点

- ・特徴的な意見として、公共交通の利便性・駅拠点へのアクセス性、近隣センターの機能転換や南多摩尾根幹線沿道における土地利用のあり方に関する意見が挙げられた。

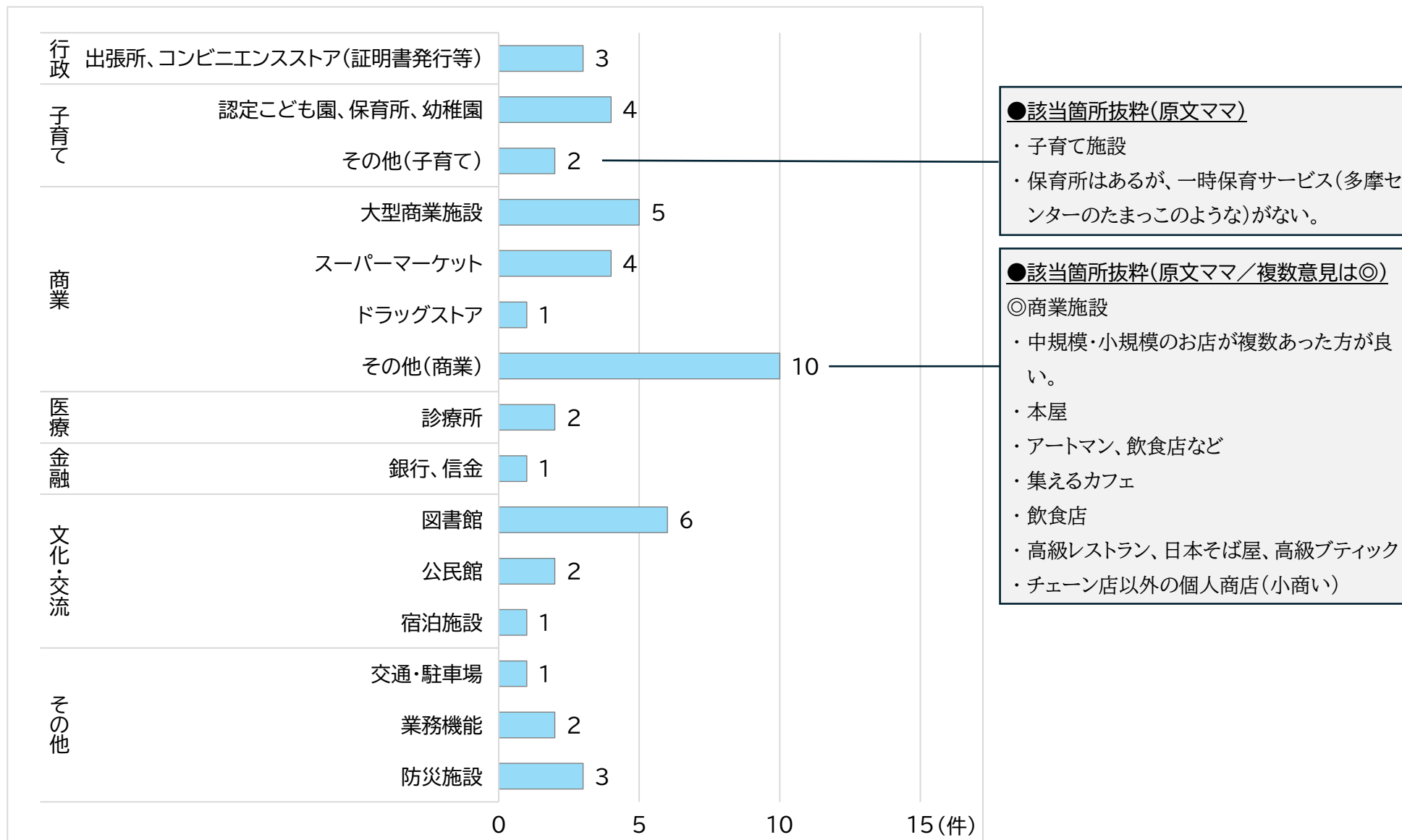


属性別
回答数

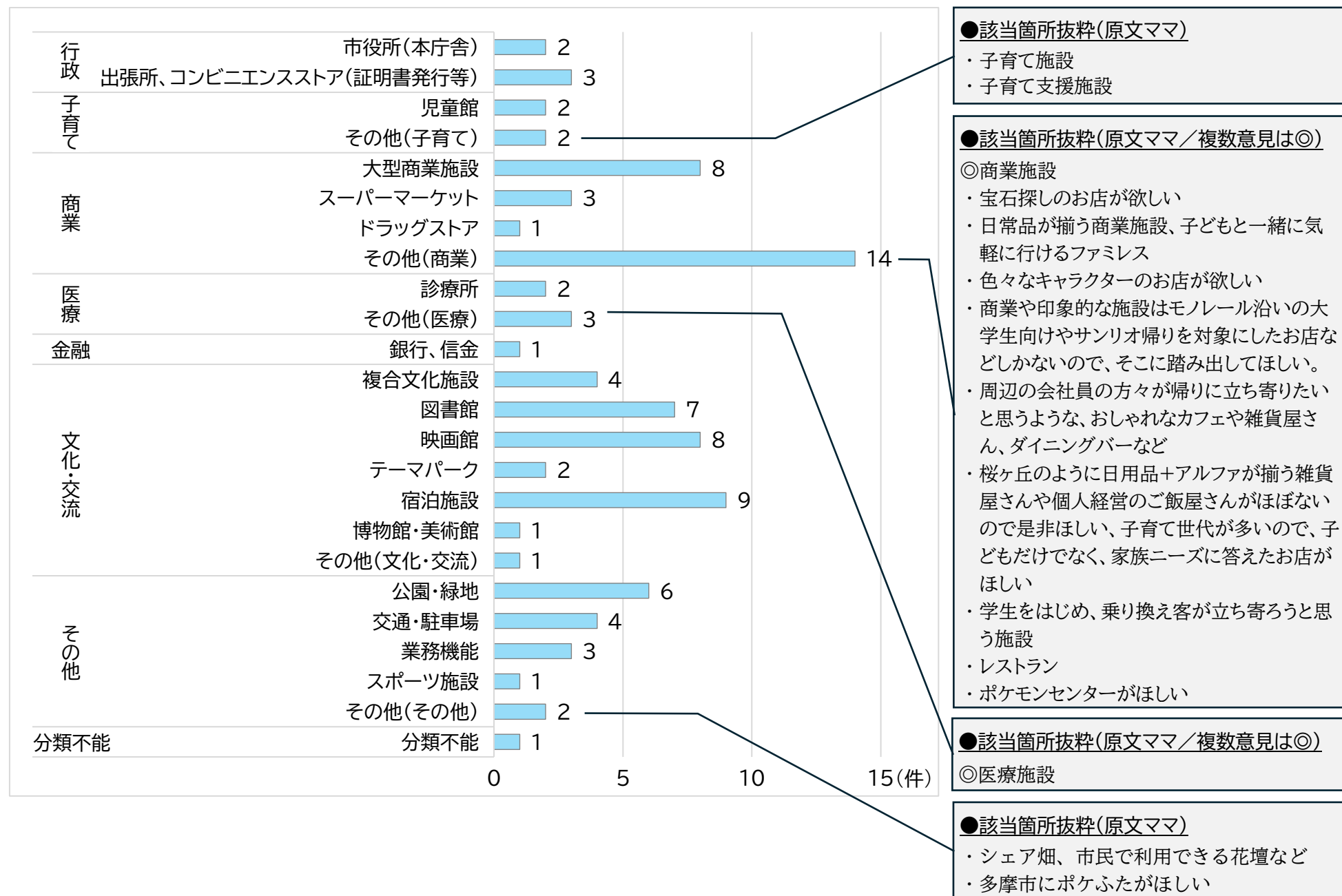


2. 機能・施設に関する意見のまとめ

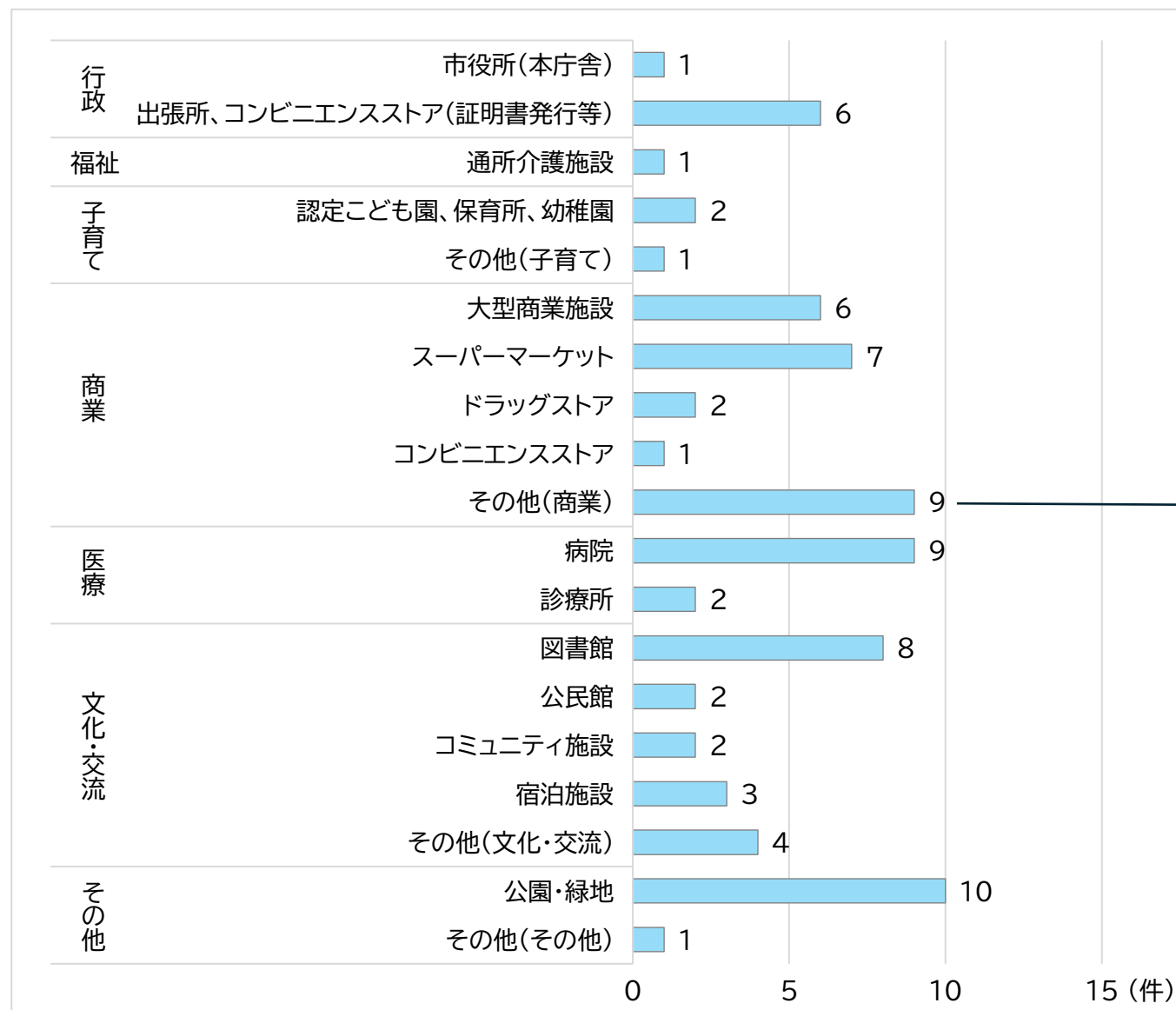
■聖蹟桜ヶ丘駅周辺／都市拠点(鉄道駅周辺)



■多摩センター駅周辺／都市拠点(鉄道駅周辺)



■永山駅周辺／都市拠点(鉄道駅周辺)

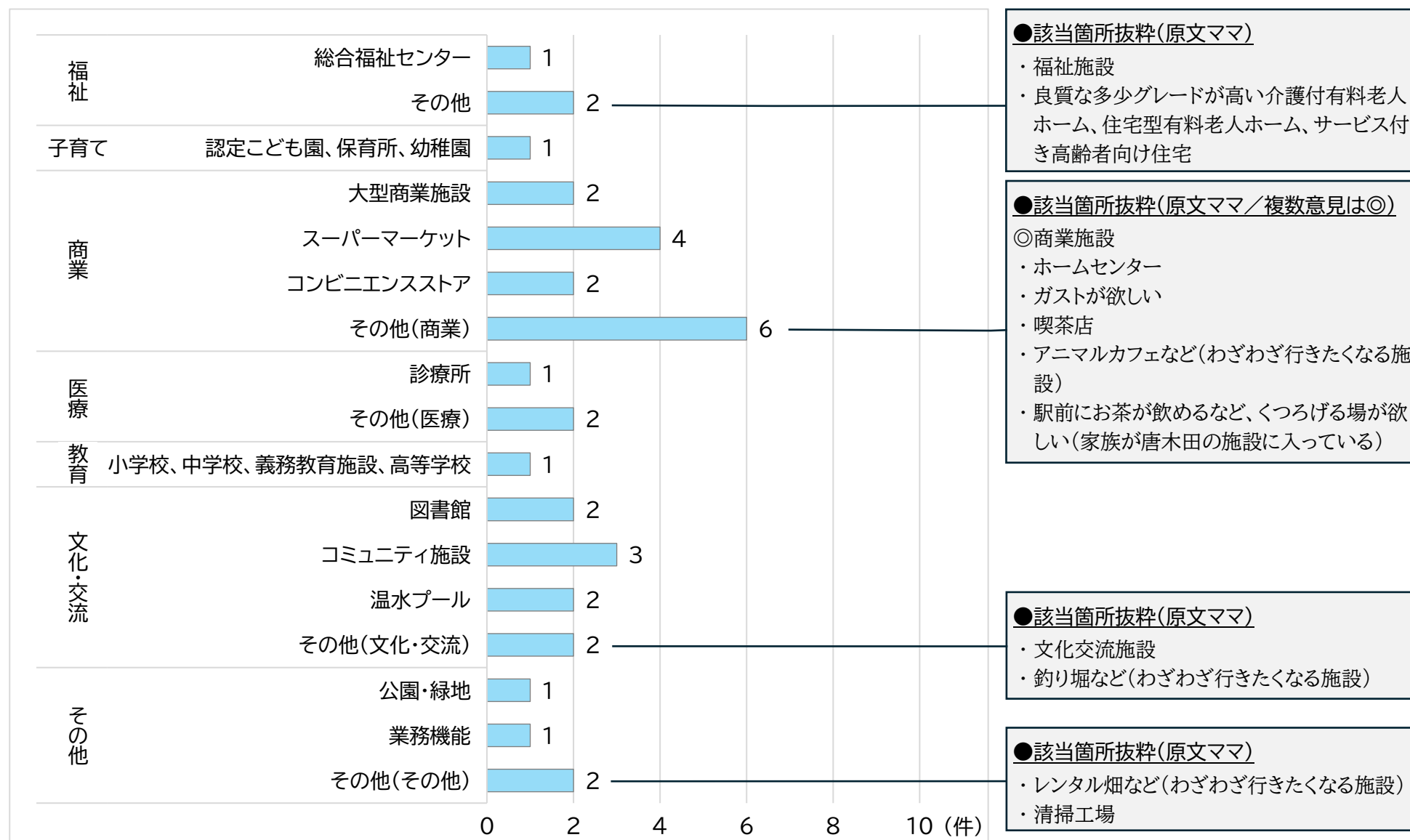


●該当箇所抜粋(原文ママ／複数意見は◎)

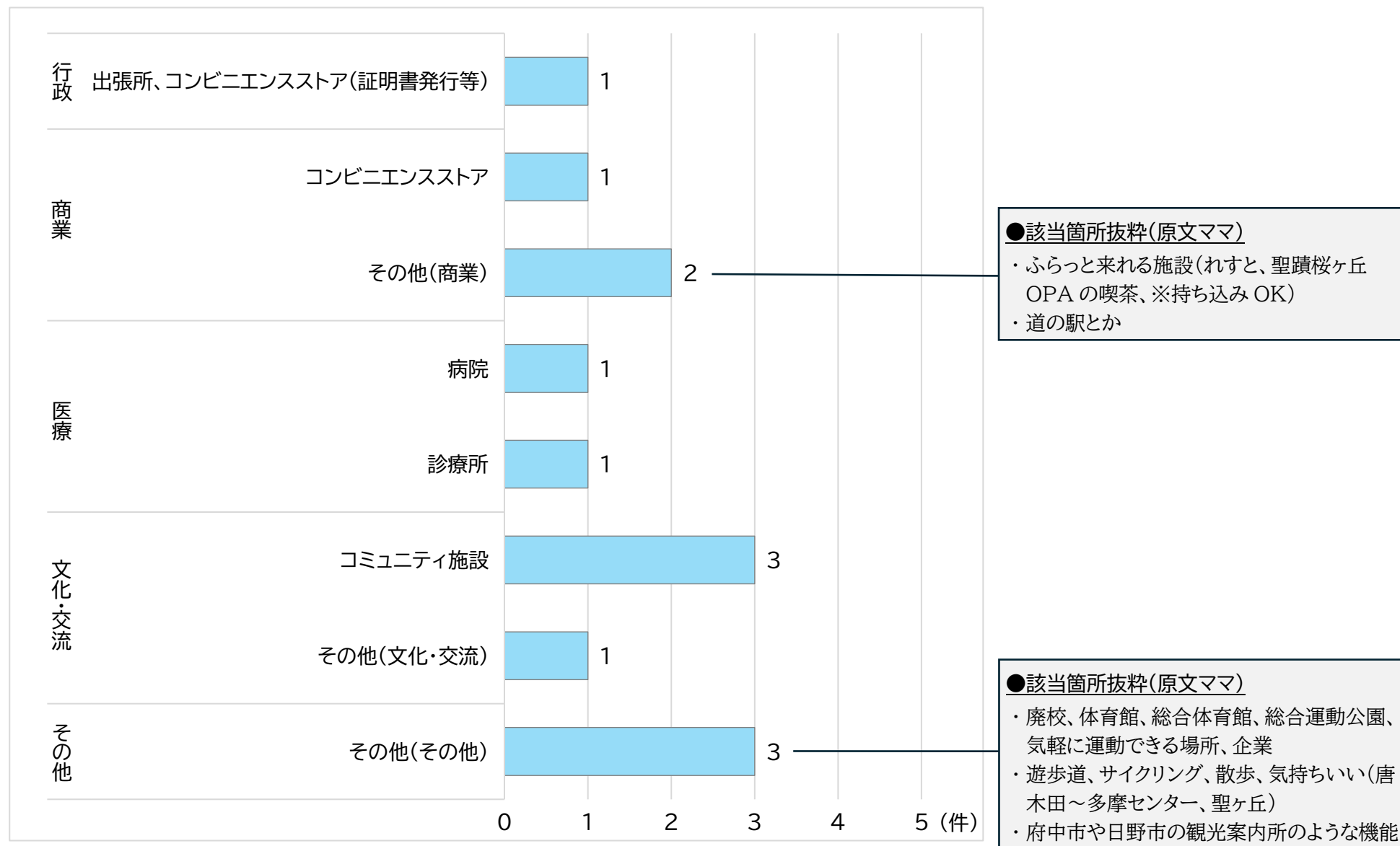
◎商業施設

- ・かしこまった店が無くなってしまった。ほしい。
- ・飲食店
- ・大通り沿いの中規模商業施設
- ・飲食店
- ・JTB

■唐木田駅周辺／地域拠点(鉄道駅周辺)



■その他拠点／地域拠点(コミュニティ施設・近隣センター)、広域型複合拠点



3. まちづくりに関するその他の意見まとめ

【聖蹟桜ヶ丘駅周辺】

■川を活かしたまちづくりに関する意見

年代	居住地	意見
20～30代	1	コミュニティを運営・サポートしてくれる人や企業（かわまちづくりとか） メリーゴーランド企画・運営してくれる地域の方たち
40～50代	6	多摩川が近いので、川辺を意識したまちづくり
40～50代	4	多摩川の景観を楽しめる開放的な空間
20～30代	1	多摩川のイベントはおもしろいものも多く、友人家族で過ごせるイベントとして貴重な場所になっています。あまり稼ぎにくい取り組みだと思うので、しっかりと汗をかいている人に還元できる仕組みがあるといいなと思いました。

■施設立地や拠点形成の方針・あり方に関する意見

年代	居住地	意見
40～50代	2	・多摩の色んなのエリアからアクセスがいいので、公共施設の貸し施設を増やす ・多世代の健幸拠点（障害、子育て、介護予防のぐちゃまぜ施設）（ぐちゃまぜの協業をしてくれる事業者プロボ）
40～50代	2	防災や有事の意識がつよいエリアだと思うので、そこを刺激しながら、民間企業を巻き込んだ活発なエリアを作っていってほしいと思います。
20～30代	4	活気あふれる商店街があるので、新規にチェーン店や大規模量販店が来るよりも、中小零細店が立ち並ぶ方が選択肢が多くて良いと考える。
20～30代	4	お店が多くてほかの駅より魅力的。ですがぐちゃぐちゃとしていて、夜のお店があるエリアなど少し治安が悪い印象がある場所もあります。

■防災に関する意見

年代	居住地	意見
60～70代	5	ハザードマップの危険区域に指定されているエリアをどう位置付けるか？分かりやすい説明をしてほしい。
60～70代	1	・市役所へのアクセス確保 ・災害応急対応時の避難場所・ルートの明確化
20～30代	4	洪水による浸水に備えたまちづくりが必要。例えば住居地域のうち危険な部分を、浸水を防ぐための緩衝地帯兼、平常時は多摩川の自然を活かした交流施設やイベント開催場所に見直すなど。
60～70代	4	洪水浸水区域を指定だけして、対策は無いのでしょうか？マンションは売りに出されたものは売れていません。ゴースト化しないでしょうか。

■拠点内の移動に関する意見

年代	居住地	意見
40～50代	2	（多摩の中では割とフラットなエリアなので）移動の中でも横移動を中心とした移動支援。
60～70代	1	多摩センターと一体化できるような工夫はないでしょうか？短時間で移動できるものとか、パルテノン多摩とヴィータとの連携行事 それとも、競合関係がいいのか？

■その他の意見

年代	居住地	意見
40～50代	1	ここに限らないことですが、目立つ声や良い意見ばかりに目が向いて、あったら困るものに意識が向かないのは心配です。誰かが欲しいといったものができることで、逆に困る人が出てくることもあるはずですので。
20～30代	4	京王百貨店の駐車場に向かう途中にある、駅近くの川側にできた新しめの公園が色が塗られていない気がしました。

【多摩センター駅周辺】

■バリアフリーに関する意見

年代	居住地	意見
20～30代	4	駅に魅力的な施設はありますが、聖蹟桜ヶ丘駅に比べて少し遠く、散らばっています。もう少し駅近くにまとめるか、移動をしやすくしてほしいです。
20～30代	4	駅からパルテノンやモノレールに向かうまでに屋根がついていると雨の時も便利なのでつけてほしい。エスカレーターもあると良いと思います。
60～70代	4	桜ヶ丘に比べて、坂・階段が多く、施設も分散、年寄りにはづらい
80～90代	2	パルテノン大通りにエスカレーターのようなもの
40～50代	2	パルテノンは象徴的ですし、公園も多摩の売りだと思えます。ただ、駅からのバリアが意外と大きいと声を聞きます。エレベーターが分かりにくかったり、手すりが途中で途切れたり。 駅と奥側をいき来できるようなワンコインのシニアカーの乗り捨てのようなものがあたらいいなと。（羽田空港などにあるようなもの）
40～50代	4	ベビーカーで登り降りしにくいので、エレベーターも増えると助かります。

■魅力向上・集客に関する意見

年代	居住地	意見
40～50代	6	サンリオピューロランドを生かし切れていないと思う。単にサンリオの施設というのではなく、ディズニーのように、そこに行かなければ体験できない（例えばサンリオキャラクターと会えない）といった希少価値をピューロランドにお願いしたい。週末、ピューロランドから駅までをサンリオキャラクターだけでなく、しまじろうも一緒にパレードしてはどうか。
40～50代	2	商業と図書館のような生涯学習を切り口とした多世代が活用できるような常に活発に動いている拠点
20～30代	1	若い世代が住みたくなる魅力を作ることが必要だと思います
20～30代	4	遊歩道の赤れんがの景観はまちの一貫性を感じられて素晴らしい。美術館など文化的施設を集積させたり、宿泊施設を誘致するなど、市外からの集客にさらに力を入れるべき。そうすることで、土地の評価を高めて固定資産税や法人市民税の税收増にもつながる。（酒田市の月のホテルのような複合施設だと市外からの宿泊者だけでなく市民も活用できる）
60～70代	1	・サンリオ人気 ・インバウンド ・企業と行政が一緒に何かできないか ・センター

■京王プラザホテルの跡地活用に関する意見

年代	居住地	意見
40～50代	1	サンリオ・ベネッセをうまく活用して、市の賑わいのさらなる増税を（京王プラザホテル跡地をうまく使って欲しい）
60～70代	5	京王多摩センタービルが空きになって久しい、これから作るとしても時間がかかる。何とかにぎわい作り出せないか？
80～90代	3	路地活用が気になる

■その他の意見

年代	居住地	意見
20～30代	1	バス
20～30代	1	駅周辺よりも多摩ニュータウンの高齢化が心配です。高齢者をサポートする機能が必要だと思います
20～30代	4	多摩中央公園が綺麗になり、図書館、パルテノンと合わせてよく遊びに行きます。多摩センター駅周辺の住宅街うらやましいくらい子育て世代にとって良い街になったと思います。

【永山駅周辺】

■市役所（アクセス性・本庁舎建替え）に関する意見

年代	居住地	意見
60～70代	1	市役所へのアクセス確保
60～70代	4	市役所に行くミニバスがあると良い
80～90代	4	市役所への交通、バス路線が無いのは不自由。考えていただきたい。
60～70代	1	市役所本庁舎建替えて永山でも聖蹟でもなく、桜ヶ丘周辺地域は新庁舎エリアとも言うべき位置づけになる。（1/2） 立地適正化計画の中で、新庁舎をどう位置付け、例えば災害応急対応など、防災面の配慮も含め、新庁舎の基本設計とも連携を取って、進めてほしい。（2/2）
60～70代	4	市役所へのアクセスが不便です。

■日医大多摩永山病院（陸橋・建替え）に関する意見

年代	居住地	意見
80～90代	2	永山駅→日医大にある陸橋が無くなった。高齢者が困っている。対策を考えてください。
60～70代	4	日医大に行く陸橋が無くなって不安になった。
40～50代	1	陸橋もしくはそれに代わるもの
60～70代	4	最近話題になっている、日医大永山病院の建替え協議再開にとっても不安を覚える。建替えのこれまでの経緯についてよくわかっていなかったもので、この機会に市のホームページで「日本医科大学多摩永山病院の移転・建替え」というページを見てみた。こんなに何度も振り回された相手と、再度タッグを組むのは信じられないという感想が浮かんだ。 医療従事している方は日々頑張ってくださっていると思うが、大学？学校？の上層部は本当に信頼できる相手なのか疑問だ。 以前のたま広報で、市長が多摩市の規模の自治体で第三次救急を維持するのは大変だと書かれていた。その通りだと思う。 財政的に厳しくて協議が一度とん挫したのに根本的な解決がされたのだろうか。これから先、過去と同じような無理難題を日医大から言われた場合、周辺自治体から助け（金銭的な）は求められるのだろうか。 そして市長の書いた文章などでも見かける「日医大多摩永山病院の建替えが永山のまちづくりや再生の起爆剤」とあるが、仮に病院の建替えられたとしてまちが再生する姿が浮かばない。市民には浮かんでいなくても市長や市では思い描けているのなら、その姿を見せてほしい。一つの施設が変わったからと言って、自動的にまちが再生するなんて都合の良いことはないのではないかな。 新しい立派な病院ができれば、通院する人は増え、駅の利用者は増えるかもしれないが永山駅周辺施設を利用する人は増えるだろうか？今も駅近く人病院があるので大きく変わらないのではないかな。今は有料駐車場になっている場所が新しい病院になると駅周辺は再生するという将来像を見せて、市民に説明することが必要かと思う。これは意地悪で書いているのではなく素朴な疑問であり、少なからず市民が思っていることかと思う。

■土地利用・跡地活用・拠点形成に関する意見

年代	居住地	意見
40～50代	6	駅前のパチンコ屋や駐車場など、駅周辺がうまく使えていない印象。グリナードやベルブ、北公園含め、全体をガラガラポンして再整備した方がいいのではないかな。
60～70代	4	多摩永山情報教育センターの跡地やUR事務所の跡地など空き地が早く活用できるように希望します。
40～50代	2	多摩センターや聖蹟の機能を補完する。（場所的に） 医療と連動した障害や高齢の方が通ってこれる居場所になるような拠点（介護保険サービスとかじゃなくて）
60～70代	5	「日医大永山病院」「情報教育センター跡」この2つの具体化が無いとプランにならない。

■若者・子育て世帯の流入促進に関する意見

年代	居住地	意見
20～30代	4	比較的古い地域なので、若い世代流入が必要と考える
40～50代	4	諏訪永山はこれからURの新しい高層賃貸住宅が続々と増えて行きます。今後は建物ばかり建てるのではなく、若い世代が安心して伸び伸びと子育てできる環境（スペース）を残してほしいです。遊歩道で駅へ向かう時に通りかかる永山北公園などはボランティアさんが花壇の世話をされたり多世代が行き交う魅力があります。
20～30代	4	小田急線と京王線が両方あるメリットを活かして住宅地域としての魅力をもっと高めていくべき。生活にかかわる商業施設の充実・魅力的な公園の整備など、若者や子育て世代が住みたくなるまちとして、生産年齢人口の増加を目指す(個人市民税の収増に繋がる)。
20～30代	4	息子が行っている保育園で永山北公園をよくお散歩しています。園庭がない保育園ですがのびのびと過ごせる環境なのは満足しています。多摩市は子育てに力を入れているとのことなので、今後も期待しています！

■交通に関する意見

年代	居住地	意見
60～70代	4	ミニバス（永山から直通で多摩センターに行ける路線）を増便してほしい
40～50代	2	聖ヶ丘の特に旧東部団地地区は高齢化が進み、日々の買い物や通院に大きな負担がかかっています。稲城市が自走式ロープウェイ「Zippar」の導入を検討しているように、多摩市でも永山と馬引沢と聖ヶ丘2丁目と3丁目を結ぶ自走式ロープウェイを導入してほしいです。 多摩大学やロピア、若葉台駅へつないでもよいのではないのでしょうか。 自走式ロープウェイは土地の買収が最小で済み、建設費や運用費も少なく実現可能と思います。 補足します Zippar（ジッパー）は、Zip Infrastructure株式会社が開発中の自走式ロープウェイで、低コスト・短工期で導入可能な次世代交通システムです。モノレールの約1/5の建設費（1kmあたり10-20億円程度）で、渋滞の影響を受けない空中移動を実現します。現在、福島県南相馬市で試験運転が行われており、2025年以降の実用化を目指して全国の自治体で導入検討が始まっています。
40～50代	2	永山や貝取1丁目あたりは、バス移動などがしにくいエリアだと思います。

■自転車ネットワークに関する意見

年代	居住地	意見
60～70代	1	自転車専用道路が無いと不安です。
80～90代	4	自転車が安心して走れるような道路にしてほしい。歩行者にとっても、特に高齢者にとって、今の道路を変えてほしい。

■その他の意見

年代	居住地	意見
60～70代	1	災害時応急対応の避難場所、ルート of 明確化
80～90代	4	移動手段として駅へのエスカレーターがあると助かる。（グリナードが閉まっている時など）（雨天のことも考えて）

【唐木田駅周辺】

年代	居住地	意見
20～30代	4	バランスよく小さくまとまっているので規模を少しずつ大きくすると良い
40～50代	4	唐木田図書館、福祉センター、プールなど、駅からの経路が高齢者、子ども達にとってより歩きやすく安全になると助かります。
60～70代	5	データセンター銀座になりつつある、それはそれで良いが、根拠があつての立地なのだろうか？
60～70代	5	・高齢化高い（1丁目33%） ・だんだん入れ替わりつつある ・まとまりがある、周りはみんな友達 ・WS、イベント参加率も高い ・自治会崩壊しつつある、役員やる人いない、やり方 ・自治会長、コミセン運営協議会、ボラ
60～70代	5	清掃工場の寿命を考える時期ではないか？今の技術ならば、もう少し小さくできるのではないか

【広域型複合拠点・地域拠点】

■地域拠点に関する意見

年代	居住地	意見
20～30代	1	駅周辺よりも地域拠点の方が課題が多く、何もしなければ一気に衰退する場所だと思います。そこに対しての取り組みが具体的に知りたいです。行政単独では難しいと思うので民間企業と協業しながら更なる交通の充実（自動運転、マイクロモビリティ、ライドシェアの導入）や老朽団地の改修・建替で新しい人口を増やさない、近隣地域に流出してしまうと思います。豊かな自然や歩行者ネットワークといった多摩ニュータウンの良さが見直されると嬉しいですね。
60～70代	5	近隣センターの現状を見るに、再生などありえないと思う。このようなプランから無くしても良いのではないかな？
60～70代	1	機能を変えて、コミュニティの方や介護の拠点、高齢者の食事の場所など、変わってきているのではないかな。

■公共交通に関する意見

年代	居住地	意見
40～50代	1	東寺方～永山駅に出れるバスがなくて不便
60～70代	4	愛宕北通り～永山にバスの便が欲しい
40～50代	2	将来的に公共交通の便数が減りそう。減ってしまったら駅拠点に行くのが難しくなる。ミニバスの東西線の減便も懸念される。
20～30代	4	各地域のセンターを結ぶバス路線を自動運転化するなど、人口減少社会に対応した政策が必要と考える。
40～50代	4	アクアブルー、総合体育館、武道館など、どこも市の端にあり、利用するのに不便です。駅とそれらをつなぐバスの便がたくさんあると助かります。

■南多摩尾根幹線に関する意見

年代	居住地	意見
20～30代	5	尾根幹をもっとお金が落ちる様な道路にして欲しい（お店の充実など）
60～70代	5	尾根幹の広域型複合施設は意味不明 都営団地、UR団地の移転活用ならばそのように明示すべき 跡地は相当広いので、大規模ショッピングセンターを求めるのか？今更相当難しいと思うが。
20～30代	4	紫色の範囲はどのようなまちづくりを考えているのでしょうか？大きな道路沿いにどんなことをしようとしているのか、資料からよくわかりませんでした。

■道路・道路交通に関する意見

年代	居住地	意見
40～50代	4	自転車歩道や車道を走って広がって危ないので、車道にきちんと自転車用の道があると助かります。歩道を歩いていると走ってくる自転車が危ないと感じますし、車を運転しているとふらふらと車の方に寄って走ってくる自転車が危なく感じます。
40～50代	2	連光寺の成満寺から連光寺坂上交差点までの渋滞解消を望みます。右折車線の増設等。

■アンケートに関する意見

年代	居住地	意見
60～70代	4	最初に住んでいる地域だけでなく年齢層も答えたのは、集計の際にいかされるのか気になった。今回のアンケートなどの意見（ほかの市民意見）も知りたいので、ぜひ公表してほしい。今回は計画の途中の段階とのことなので、完成前の案の段階でまた市民意見をしっかり聞いてほしい。特に永山については市役所建替え、病院建替えのことを含めもっと情報を公表してほしい。
20～30代	4	このアンケートは知り合いから教えてもらい答えました。アンケートを答えていて思いましたが、意見がどのように反映されるのか分かりづらいなと思いました。またあまりこの計画やアンケートのことを知っている人が少ないような気がします。（特に子育て世代）私も知り合いに教えようと思いますが、このアンケートでどれだけまちづくりの計画に意見が言えるのかも分かるようにして、市民に広くお知らせしてほしいです。

■害獣・鳥獣に関する意見

年代	居住地	意見
40～50代	1	駅付近の鳥の対策を。
80～90代	2	ハクビシンへの対策が周辺市はあるが、多摩市は特にしていないため、対策をしてほしい。

■その他の意見

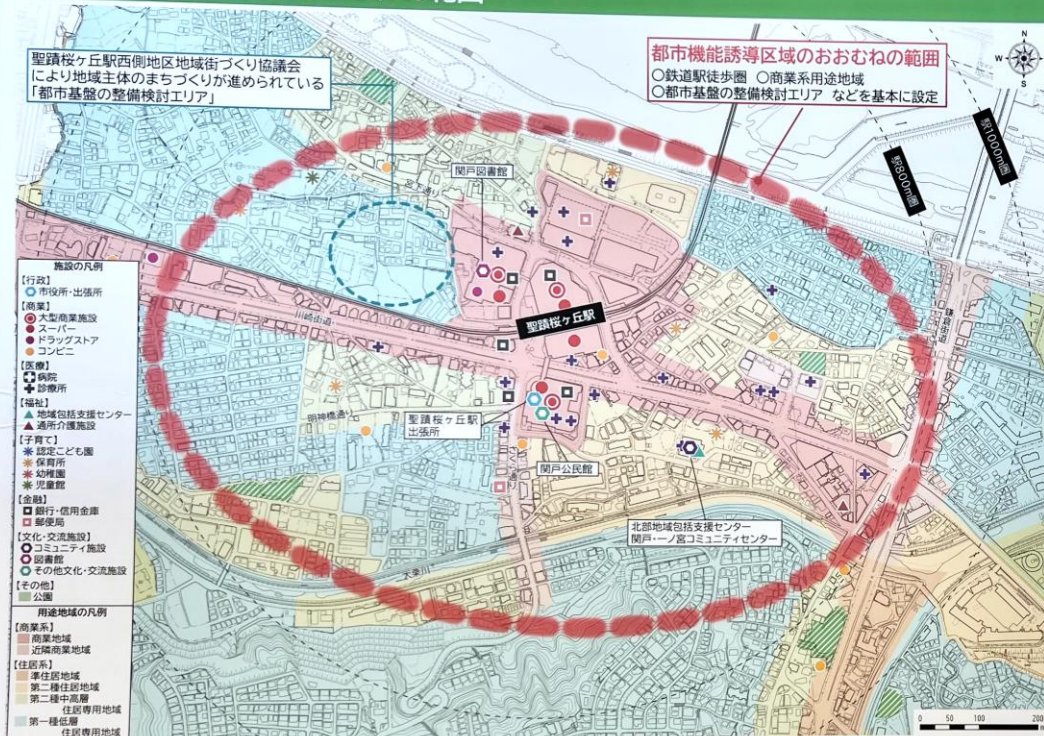
年代	居住地	意見
60～70代	1	・保育所、若い人は駅にあつめておくとか ・高齢者、拠点に送迎バスがあるから時間もあるしOK ・世代が循環するまちづくり ・一人暮らしをサポート
80～90代	-	お風呂良く利用させてもらっている、複合施設知らない人が沢山、もったいない
60～70代	4	・よこやまの道など、里山の雰囲気、本格的な自然があるのが良い、孫など ・遊歩道・ネットワークがものすごい良い気持ち
40～50代	2	高齢福祉分野でも生活支援体制整備という地域づくり、福祉総務でも重層的整備事業の地域づくり、協創も都市整備も。全体でももう少し全体で協議共有していただきたいです。
40～50代	4	多摩ニュータウンは元々計画的によく考えられた街だと思います。今ある環境を大切にしたいです。
60～70代	1	聖蹟桜ヶ丘駅と、多摩センター周辺が別々で、一体感がない。
80～90代	-	道路・橋の修繕予算確保が必要、一気に老いる
60～70代	4	土砂災害の地域指定をして対策はしないのですか？
80～90代	2	自治会の役員になり手がいないため、NPO法人等に任せる等何かしら対策をしてほしい
20～30代	4	永山地域や和田百草団地など高齢化が著しい地域には近くに高齢者支援施設等がもっとあると良い
20～30代	4	ぜひ今後も市民と会話を通じて、10年20年30年後のまちづくりを進めて行けたらいいと思います。市役所職員の皆さんどうか頑張ってください。
60～70代	1	新百合ヶ丘、総合病院名、講座開催、LINEで情報発信、病院以外のイベントも開催、聖ヶ丘病院でもやってる緩和ケアも安心感ある
60～70代	1	多摩市全体の観光推進部門が必要では？

4. オープンハウス会場におけるパネル意見

都市拠点 鉄道駅 聖蹟桜ヶ丘駅周辺

にないと困る／あるべき機能・施設

都市機能誘導区域のおおむねの範囲



(参考) 都市計画マスタープランにおける拠点のまちづくり方針

【拠点の方針】

- 市の中心的拠点として、商業、文化・交流、公共・公益、生活サービスなど多様な都市機能が集積するとともに、柔軟な働き方に対応した、利便性が高い拠点の形成を図ります。

【まちづくり方針】

- 低未利用地の有効活用促進（聖蹟桜ヶ丘駅周辺西側地区）
- 駅前・駅周辺における乗り換え環境の充実、安全・安心に利用できる利用環境の整備、居心地が良く歩きたくなる空間の形成
- 帰宅困難者対策の推進
- 浸水・防災対策の推進 等



自分にとって にないと困る機能・施設

大規模商業施設は
なく、中規模・小規模
の店舗が充実すると
よい。

図書館やセレクト
な書店など、
他を利便性も
待望。

本屋
たぐいのスーパー
ドラッグストア

そのほかに 駅周辺にあるべき機能・施設

駅周辺の住居が
少ない。この町
を盛り上げるには
必要の施設を

今後が望ましい
・大型スーパー
・高級レストラン
・百貨店
・高級デパート
・複合型商業施設

保育所はあるが、
一時保育サービス
（午前午後）がない
が、午前午後
の間に、お迎えを
する親がいない

有名企業や
研究所への工場

聖蹟桜ヶ丘駅周辺のまちづくりに関するその他のご意見

新しい駅前広場
駅前広場の整備
駅前広場の整備

駅前広場の整備
駅前広場の整備
駅前広場の整備

駅前広場の整備
駅前広場の整備
駅前広場の整備

駅前広場の整備
駅前広場の整備
駅前広場の整備

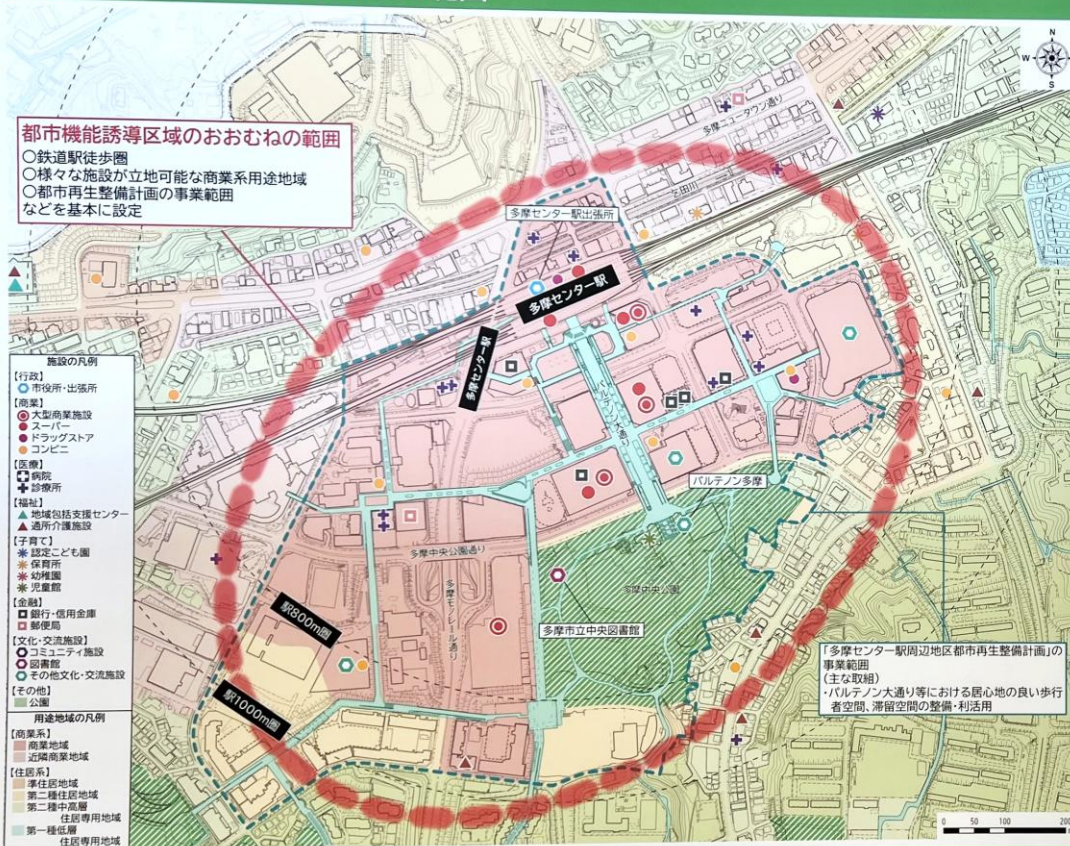
駅前広場の整備
駅前広場の整備
駅前広場の整備

都市拠点
鉄道駅

多摩センター駅周辺

にないと困る／あるべき機能・施設

都市機能誘導区域のおおむねの範囲



(参考) 都市計画マスタープランにおける拠点のまちづくり方針

【拠点の方針】

○市の中心的な拠点であり、また、多摩ニュータウンの中心として、業務・産業、商業、教育・文化、アミューズメント、医療・福祉、公共・公益など、多様な機能が高度に集積するとともに、居住など新たな都市機能も加わった、利便性が高い拠点の形成を図ります。

【まちづくり方針】

- 駅前・駅周辺における乗り換え環境の充実・回遊性の向上
- 交通環境の整備(バリアフリー化)
- 低未利用地の活用の促進
- 整備された施設や都市基盤を有効活用した新たな魅力や価値創造等



自分にとって ないと困る機能・施設

多摩センター駅周辺地区都市再生整備計画の事業範囲(主な取組)
・バルデング大通り等における居心地の良い歩行者空間、滞留空間の整備・利活用

多摩センター駅周辺地区都市再生整備計画の事業範囲(主な取組)
・バルデング大通り等における居心地の良い歩行者空間、滞留空間の整備・利活用

多摩センター駅周辺地区都市再生整備計画の事業範囲(主な取組)
・バルデング大通り等における居心地の良い歩行者空間、滞留空間の整備・利活用

そのほかに 駅周辺にあるべき機能・施設

多摩センター駅周辺地区都市再生整備計画の事業範囲(主な取組)
・バルデング大通り等における居心地の良い歩行者空間、滞留空間の整備・利活用

多摩センター駅周辺地区都市再生整備計画の事業範囲(主な取組)
・バルデング大通り等における居心地の良い歩行者空間、滞留空間の整備・利活用

多摩センター駅周辺地区都市再生整備計画の事業範囲(主な取組)
・バルデング大通り等における居心地の良い歩行者空間、滞留空間の整備・利活用

多摩センター駅周辺地区都市再生整備計画の事業範囲(主な取組)
・バルデング大通り等における居心地の良い歩行者空間、滞留空間の整備・利活用

多摩センター駅周辺地区都市再生整備計画の事業範囲(主な取組)
・バルデング大通り等における居心地の良い歩行者空間、滞留空間の整備・利活用

多摩センター駅周辺地区都市再生整備計画の事業範囲(主な取組)
・バルデング大通り等における居心地の良い歩行者空間、滞留空間の整備・利活用

多摩センター駅周辺地区都市再生整備計画の事業範囲(主な取組)
・バルデング大通り等における居心地の良い歩行者空間、滞留空間の整備・利活用

多摩センター駅周辺のまちづくりに関するその他のご意見

多摩センター駅周辺地区都市再生整備計画の事業範囲(主な取組)
・バルデング大通り等における居心地の良い歩行者空間、滞留空間の整備・利活用

多摩センター駅周辺地区都市再生整備計画の事業範囲(主な取組)
・バルデング大通り等における居心地の良い歩行者空間、滞留空間の整備・利活用

多摩センター駅周辺地区都市再生整備計画の事業範囲(主な取組)
・バルデング大通り等における居心地の良い歩行者空間、滞留空間の整備・利活用

多摩センター駅周辺地区都市再生整備計画の事業範囲(主な取組)
・バルデング大通り等における居心地の良い歩行者空間、滞留空間の整備・利活用

多摩センター駅周辺地区都市再生整備計画の事業範囲(主な取組)
・バルデング大通り等における居心地の良い歩行者空間、滞留空間の整備・利活用

多摩センター駅周辺地区都市再生整備計画の事業範囲(主な取組)
・バルデング大通り等における居心地の良い歩行者空間、滞留空間の整備・利活用

永山駅周辺

にないと困る／あるべき機能・施設

都市機能誘導区域の大まかな範囲
 ○鉄道駅徒歩圏 ○商業系用途地域
 ○拠点機能の更新、公共施設の再編などの取組を進めるエリアを基本に設定

施設の凡例

- 【行政】
 - 市役所・出張所
- 【施設】
 - 大型商業施設
 - スーパー
 - ドラッグストア
 - コンビニ
- 【医療】
 - 病院
 - 診療所
- 【福祉】
 - 地域包括支援センター
 - ▲通所介護施設
- 【子育て】
 - 認定こども園
 - 保育園
 - 幼稚園
 - 児童館
- 【金融】
 - 銀行・信用金庫
 - 郵便局
- 【文化・交流施設】
 - コミュニティ施設
 - その他文化・交流施設
- 【その他】
 - 公園

用途地域の凡例

- 【商業系】
 - 商業地域
 - 近隣商業地域
- 【住居系】
 - 準住居地域
 - 第一種住居地域
 - 第二種中高層
 - 第一種中高層
 - 住居専用地域
 - 住居専用地域

0 50 100 200

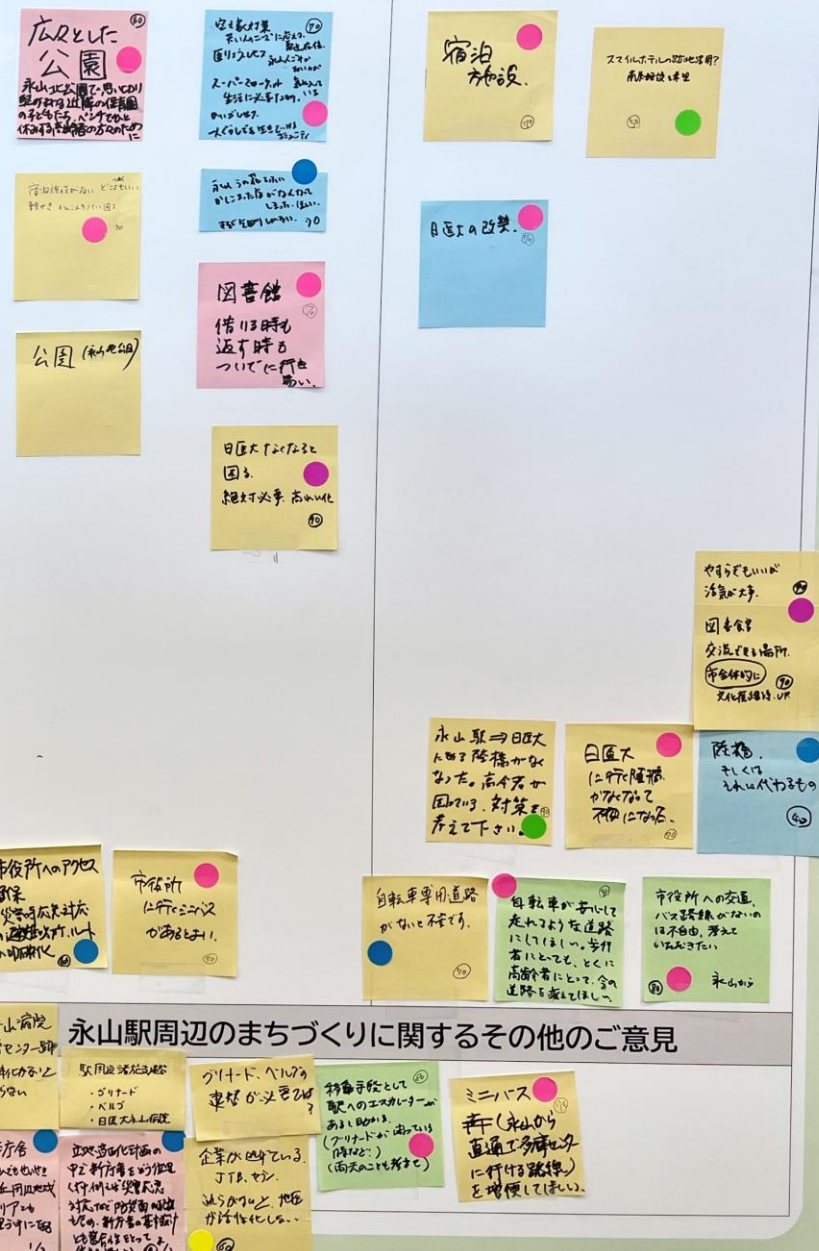
(参考) 都市計画マスタープランに
おける拠点のまちづくり方針

- 医療・福祉、業務、公共・公益、文化・交流などの拠点機能や、多世代、多様なニーズに応じた住宅等を誘導します。
- 永山駅前[※]の市有地を含め、駅周辺街区の土地の高度利用化による一体的な更新を図るため、駅拠点の再構築に向けた検討を進めます。

- 生活しやすい利用しやすい拠点の形成（新たな公共・公益施設の導入、日本医科大学多摩永山病院を中心とした医療・福祉拠点化等）
- 駅周辺再構築に向けた土地利用の検討、交通環境の整備
- 歩きやすく利用しやすい空間の形成（パリアフリー化）等



そのほかに
駅周辺にあるべき機能・施設



唐木田駅周辺 がないと困る／あるべき機能・施設

都市機能誘導区域の大まかな範囲

- 鉄道駅徒歩圏 ○商業系用途地域等
- 駅周辺の拠点的な公共施設 などを含む範囲に設定

施設の凡例

- 【行政】
 - 市役所・出張所
- 【商業】
 - 大規模商業施設
 - スーパー
 - ドラッグストア
 - コンビニ
- 【医療】
 - 病院
 - 診療所
- 【福祉】
 - ▲地域包括支援センター
 - ▲高齢者介護施設
- 【子育て】
 - ※認定こども園
 - ※保育所
 - ※幼稚園
 - ※児童館
- 【金融】
 - 銀行・信用金庫
 - 郵便局
- 【文化・交流施設】
 - コミュニティ施設
 - 図書館
 - その他文化・交流施設
- 【その他】
 - 公園

用途地域の凡例

- 【商業系】
 - 商業地域
 - 近隣商業地域
- 【住居系】
 - 準住居地域
 - 第二種住居地域
 - 第二種中高層住居専用地域
 - 第一種住居地域
 - 住居専用地域

図5-00m幅

多摩市立温水プール（アクアブル・多摩）

唐木田図書館

唐木田コミュニティセンター

唐木田駅

南多摩尾根幹線

多摩工場

総合福祉センター

メダセキ（アム）

8 50 100

○唐木田駅周辺は、南多摩尾根幹線と鉄道が交差する特性を活かし、駅周辺に生活サービス機能の充実を図ることで、にぎわいの形成を進めます。



駅周辺にあるべき機能・施設

[illegible]

カストがほ
い
~~~~~  
(~10)

唐木田駅周辺のまちづくりに関するその他のご意見

テーラセン一金  
 になりつつある。  
 それはまたよ木  
 根拠がある。その  
 主眼は下のう！  
 (2)

清浄工場の新  
 々たる時期では  
 ない？ (2)  
 今の技術は  
 もう小さくして  
 のではないか。

駅前のお茶が  
飲めるよ、こ  
うする場が飲  
い。

二つの文化のあいだ (自治体)  
17国 33%  
下位文化の文化の文化の文化  
果ては文化の文化  
自治体文化の文化  
文化の文化の文化

広域型  
複合拠点

凡 例

拠点

- 都市拠点(鉄道駅)
- 地域拠点(鉄道駅)
- 地域拠点  
(近隣センター)
- 地域拠点  
(コミュニティ施設)
- ◎ 広域型複合拠点

※実線→破線の優先順位で  
段階的なまちづくりを促進

公共交通軸

- 鉄道
- ◀ 鉄道(延伸)
- ◀◀ モノレール
- ◀◀◀ モノレール(延伸)
- ハズ※

※概ね60分/日以上(平日・片道)のサービス水準を有する路線

